

教材名	すきなものカルタ	授業名	生活
-----	----------	-----	----

中学部

写真（教材、使用場面など）



友だち同士で対面し、教師がタイトルや名前を読み上げて取り合う。

カルタ取りの後、自分の好きなカード（札）を選んで示しながら、自己紹介を行う。

ねらい

「生活」の目標：集団活動を通して友だちへの興味関心を持つ。

短期目標 → ○友だちと一緒に楽しくゲームに参加できる。

○カードを使って発表（自己紹介）の経験を積む。

活用方法及び児童生徒の様子

- ・生徒の興味ある物を「個別の支援計画」よりリサーチして、カードを作成。
- ・教師の言葉をよく聞いて素早く取ることができるようになった。友だち同士で取り合ったり教師と取り合ったりして、取り組んだ。どの生徒も、好きな活動で、楽しんで取り組んでいる。
- ・読み手の教師は言葉でタイトルを言うだけでなく、ヒントにテーマ曲を歌ってイメージを持たせたり、“注意深く言葉を聞く”ために机上にないものをわざと言って、よく聞いて考えてから取らせたり、お手つきで適当にとってしまう生徒にはよく見て正しくカードをとるように声かけするなどして工夫した。
- ・カルタ取りの後、自分が取った札をそれぞれ数える学習や、数えて比べる学習にも使用でき、意欲の向上にもつながった。
- ・“自己紹介をしよう”という单元にも、同カード（札）を利用した。カード（札）の中から好きな物を1枚選んで、『わたしの（僕の）名前は○○です。□□（カードを掲げて）が好きです。よろしくをお願いします。』とみんなの前で発表させる活動に使用した。生徒たちは自分の好きな物を自主的に選んで、声に出して発表する練習ができた。普段は単語（一語文）程度のコミュニケーション力の生徒たちだが、学習を繰り返すことで、意欲的に文体で自己紹介が声に出して言えるようになってきている。

その他（材料、作成費用、購入先など）

写真材料（約20種類）、A4ラミネートフィルム